

折に触れ 四字熟語

NO. 213 〔解甲帰田〕 かいこう きでん

< 意味 > よろいを捨てて、田園に帰る意から、除隊して故郷に帰り、平和に暮らすこと。
「甲を解き田に帰る」と訓読する。

用法： 私は来月で定年退職となりますが、まあ、解甲帰田といったところでしょうか。

語 積： 「甲」はよろい・かぶと。

一言： 2月中旬ウクライナ情勢が緊迫度を増す中で、この熟語の意味のように事態が収まることを願っていましたが、遂にロシアが侵攻を始めてしまいました。NO. 189でも同じような意味の「按甲休兵」を取り上げましたが、世界平和はいつになったら実現するのでしょうか。

参照文献： 岩波書店「四字熟語辞典」